

常任委員会での議案等審査

町長提出議案は、文教民生常任委員会に3件、建設産業常任委員会に2件、企画総務常任委員会に2件、すべてが「原案可決すべきもの」との審査結果になりました。また、請願1件が文教民生常任委員会に付託され、「継続審査」となりました。

なお、主な質疑（要旨）は次のとおりです。

文教民生

伊奈町立図書館設置
条例の一部改正

問 近隣の状況はどうなっているか。

答 県内では、富士見市、志木市、宮代町が今年度導入を検討している。

問 指定管理者を導入するの、どのような検討をしたのか。

答 第4次行政改革大綱に基づき、住民サービスの向上を図る観点から、町の指定管理者

導入検討委員会で検討した結果、導入に向かうこととなった。

問 図書館には司書を置くことになっているが、どうなるのか。

答 募集要項の中に明記していく。

問 今までの指定管理者と違うのであれば、手続きをもう1つ経られるか。

答 検討委員会での結果は、「十分機能をクリアできる」ということで、ご理解願いたい。

一般会計補正予算

問 臨時雇用職員賃金が2件計上されているが、必要に至った要因は。

答 保育士1名で対応できる人数は、1歳6ヶ月児までは4名までと決まっている。その基準を上回ってしまった



図書館で説明を受ける文民委員

ので、1名増員をお願いすることと、長期療養の職員1名分の2名となる。

産業廃棄物（収集運搬業）中間処理施設開業に反対する請願

問 請願の中で、廃棄物中間処理施設となっているが、申請の施設は、具体的にどのようなものか。

答 中間処理施設とは廃棄物を減量化するため焼却や破碎などを行うための施設であり、今回の申請は廃棄物を手選別にする業種である。

問 請願事項は、予定地での事業計画の

即時中止、変更となっているが、許可をする県の見解はどうなっているか。

答 申請内容が法令の基準に適合し、所定の法的手続きが整えば許可せざるを得ないということである。

施設開業に反対する請願が提出されても、これはひとつの参考資料ではないとの見解である。

問 県から町に意見書の提出を求められていると思うが、提出したのか。

答 3月28日に県の廃棄物指導課のほうへ、関係各課の意見を提出している。

建設産業

町道路線の認定

問 玄関先の私道との境の側溝の上にある厚いコンクリートは、どうなるのか。

答 今あるものについては、撤去ということになる。

問 寄附採納ということだが、工事に着手するまでどれくらいか。年月を要したか。



町道認定の現場を視察する建産委員

答 平成4年頃から順次行ってきたが、各地権者から了解が得られ、いろいろな権利も全部外れて、今回寄附採納となったので、15年ほどかかっている。

問 今後、町道になった場合、防犯灯の管理はどこで行うのか。

答 私道の防犯灯は地元管理でお願いしているが、町道になり次第、町で管理する。

企画総務

伊奈町税条例の一部改正

問 どの程度の納税義務者がこれによって特別徴収されるのか。

答 19年度の65歳以上の方は1929人と把握している。

問 特別徴収しない基準があると思うが、その内容は。

答 1月1日以後、引き続き町内に住所を有する者でない者、当

該年度の老齢基礎等年金給付年額が18万円未満の者、介護保険法第135条第6項に規定する特別徴収対象被保険者でない者、特別徴収すると年金の支払いができなくなる者である。

問 町内の人が町に寄附すると、その控除はどうなるか。

答 5000円控除した分が寄附控除対象となる。

問 分納で、何とかやりくりしながら支

議会を傍聴してみませんか

議会の本会議を傍聴するときは、会議当日に議会事務局で所定の用紙に住所氏名をご記入のうえ、傍聴券・資料を受けとり、傍聴席にお入りください。

また、常任委員会の傍聴につきましては、委員長の許可制になっておりますので、事前に申し込みが必要です。

なお、本会議・常任委員会ともに、傍聴席の数には限りがありますので、あらかじめご了承ください。

次の定例議会の開会は9月2日(火)の予定です。詳しい日程は8月下旬に決定します。

払っている人もいる。そういう人からも有無を言わず天引きしてしまうことになりかねない。それぞれの生活の状況等を考慮し、考えるべきではないか。

答 金融機関へ行く手問も無くなり、高齢者の方に対して利便性の配慮も含めた中で、今回提案した。

問 寄附条例の控除のことで何うが、社会福祉協議会には、現在どれくらいの寄附が入

ているのか。

答 昨年度個人分7件で18万2千478円いただいている。

問 目的を決めて、寄附を受けているところがあがるが、町はどのように考えているか。

答 とりあえず社会福祉協議会ということで、今回明記しているが、全庁的にいろいろな政策的な面もあるので、全般的な考え方をこれから検討していく。